



奉仕を通じて  
**平和を**  
田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

FUJIEDA ROTARY CLUB  
**藤枝ロータリークラブ会報**

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

**第1975回**



【2012-2013年度 RIテーマ】 ■ ソング 我が藤枝ロータリー ■ ソング リーダー 江崎晴城君

**会長報告**

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。11月もあと数日を残すところとなりました。先週末は3連休でしたが前半は雨と天候に恵まれ



ませんでした。行楽の予定の変更を余儀なくされた方もいらっしゃるのではないかと思います。あの名所に行ってみたいとか思う気持ちも12月に入りますと消滅するように思います。何となくせわしなく落ち着かない自分を感じるように思います。今年は総選挙も行われますのでより一層その感が強くなるような気がします。さて、藤枝クラブの会長を仰せつかりまして5ヶ月が経過いたしました。会員の皆さんの温かいご支援をいただきまして、ここまで大過なく努めさせて頂きましたことを心より感謝しております。しかしながら本業の仕事面では、大変厳しい1年となりました。設備投資関連の物造りに携わっている者としては、円高が大きな足かせとなっています。製造業にとっての現在の為替レートは許容範囲ではありません。いまの円高が2、3年続いたらもたないという企業が多いと言われています。今月8日の朝日新聞に、日本経済研究センター理事長の岩田一政さんの記事が掲載されていました。デフレ日本の、次の一手は？「50兆円基金設け円売れ」のタイトルでした。内容は、デフレの真犯人は「円高」1ドル79円台をつけた1995年のまでさかのぼる。当時の経営者は「これでは生き残れない」と考え、賃金を減らし、販売価格を下げたのが始まりである。政府と日本銀行が共同で、外国

の債券を買うための50兆円規模の基金をつくる。円を売り、外貨建ての資産を買うことによる為替レート安定化の効果は大きい。円の価値が1～2割下がれば、日本の製造業は息を吹き返す。といった記事でした。私にとっては、大変興味深い励まされる内容でした。来月は、政権選択の月でもあります。新たに日本の将来を託す議員さんが誕生します。我々を夢の持てる明るい未来へ導いてくれる政権となってくれることを願いまして、会長報告とさせていただきます。

**幹事報告**

池ノ谷 敏正君

- 第2620地区より  
12月のロータリーレートのお知らせが届いております。1ドル=80円です。
- 浜松中央ロータリークラブより  
会長 水野功様執筆の冊子「ロータリークラブと私の奉仕活動」が届いております。
- 学校法人藤枝学園より  
記念式典へのご臨席のお礼の文章が届いております。

**出席報告**

中森 義次君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
32 / 40 80.00%	34 / 39 87.18%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)  
赤堀君 大杉君 鈴木舜君 平君  
落合君 玉木君 仲田晃君 平野君
- (2)メイクアップ者  
河井 宏文君(榛南) 畑 昇君(焼津)

## スマイルBOX

中森 義次君

- ゴルフ同好会で優勝しました。森下君の調子がイマイチで心配でしたが、久しぶりに一等になりました。ありがとうございます。青島 彰君
- ゴルフ同好会コンペで息子が準優勝させていただきました。お世話になりました。

石垣 善康君

スマイル累計金額 123,730円

## ■ テーブルメイトB担当卓話

池谷 佳典君

経済不安に雇用不安、現世もある意味戦国時代？  
激動の世を駆け抜けた戦国武将が現世に現れたならばどんな采配を振るってくれるのだろうか？

■力任せに改革を断行する過激な上司！

■じっくり育ててくれる人間味あふれる上司！

皆さんは、どんなタイプ？

★第一位…時代をひっくり返した革命児

## 織田 信長



“信長”のここを学ぼう！

類まれなビジネスセンスで新時代を切り開いた革命児。その強いカリスマ性が、いつの世も高く支持されている。明確なキャリアビジョンを持つことの大切さ。

34歳のとき、発給文書に「天下布武」の印を使用していますが、これは天下を武家政権で統一する止という意味で、尾張・美濃2国をとった時点で、すでに天下統一の意思表明したことになります。

早から目標を持ち、それに向かって突き進む姿勢は、現代のビジネスパーソンも大いに真似たいところ。

南蛮文化やキリスト教、茶の湯など新しいことをどんどん取り入れ、ビジネスにつなげた「好奇心の強さ」も見習うべきポイントです。

藤枝ロータリークラブの会員で言うと……………

## 青島 彰 直前会長

★第二位…不遇の時を経て天下を取った  
忍従の人

## 徳川 家康



“家康”のここを学ぼう！

幼少期に三河、尾張、駿河を転々としたため、広い視野が養われたのも特徴。我根することの大切さ、辛い境遇でも腐らざる姿勢の大切さを学び取ることができます。

大きな失敗を自身の転機につなげたのも、見逃せないエピソード。三方ヶ原の戦いにおいて、無謀な陣略を決定し武田信玄にあえなく大敗。これを心証反省し……  
(その時の惨めな自分の姿を肖像画に描かせた)

★第三位…正義なき世に義を  
貫いたヒーロー

## 上杉 謙信



### “謙信”のここを学ぼう！

「私利私欲に乱れた世において、ここまで正義を貫いた人はいない」というほど深い人物。

当時の越後は金銀山が豊富であるうえ米どころであり、有敵の経済大国…だからこそ他国を侵略する必要がなく、義を貫けたといえます。

特筆すべきは「青亭(あおそ)」への着目。当時は木綿が普及しておらずこれだけける」と踏んだ謙信は栽培から流通までを掌握、交易で多大な財を成しました。

この着目点の鋭さも謙信の魅力のひとつです。

藤枝ロータリークラブの会員で言うと……………

## 森下 敏顯 副幹事

藤枝ロータリークラブの会員で言うと……………

## 仲田 廣志 会長

### 総評……………

なかなか、先の見通しがつかない現在ですが、だからこそ信じた道をまっすぐに突き進んだ戦国武将たちに憧れ、その後について行きたいと思う人が多いようです。

国のため、民のため、そして天下統一のため、戦国の世を駆け抜けた熱き人たちの生き様はいづの時代もわれわれの心を揺さぶります。どんな情勢でも自ら道を切り開いていった彼らに思いを馳せれば、現代の「乱世」を乗り越える勇気が湧いてきそうです。

### ★第四位…百姓から天下へ、 怒涛の成り上り

## 豊臣 秀吉



### “秀吉”のここを学ぼう！

「人たらし」となり、敵も味方につける。百姓から苦勞に苦勞を重ねて成り上がり、天下統一を成し遂げた「庶民のヒーロー」。人間味おツグンで「人たらし」の異名を取ほど。

実際、あの騒乱の世において秀吉を裏切った武将は皆無と言ってよく、それどころか会った人は皆、秀吉に魅せられたといえます。

信長没後、信長のやり方を大幅に修正し、不殺主義・合理主義で天下統一を果たした点にも注目。信長という上司を**反面教師**にして**キャリアアップ**を図る。これはビジネスの場でも大いに真似できそうです。